

## 1 日常の学習状況・課題について

### (1) 授業アンケートより

- ① 授業への取り組みについては80%以上の生徒が、説明がわかりやすい、板書がわかりやすいと答えている。ただ、87%の生徒が授業内で取り組む問題の量が多いと答えている。
- ② 4人組が学習に役立っていると答えた生徒の割合は86%である。
- ③ 「めあて」が学習に役立っていると答えた生徒の割合は95%である。

(2) ほとんどの生徒が授業に取り組み、4人組の話し合い活動にも参加している。昨年度の課題であった、4人組で話ができず個人活動に終始してしまう課題は2年生になり大きく改善された。

(3) 授業内に課題に取り組むことができる生徒は9割以上いるが、自宅学習や宿題など家庭で行う学習の定着率が低く、ニュースノートの提出は7割にとどまる。

(4) 発表活動は、メモを見ないで内容や自分の考えが発表できる生徒が2割ほどしかおらず、書くこと・発表ことができる生徒を育てていくことが今度の課題である。

## 2 改善の計画

### (1) 学習面

- ① 学習に取り組む姿勢を身に付けさせるために、授業プリントは必ず全て記入させる。取り組む量についてはグループ学習を取り入れ、時間を確保し、次回アンケートでは取り組む量が多いと答える生徒は、50%を目指す。
- ② 教科書に載っていない資料(動画資料)を豊富に提示することで教科書の内容や重要な語句を理解しやすくさせる。
- ③ わからないこと、できないことを聞く、という習慣を身に付けさせる。
- ④ グラフの読み取りや資料の分析については、ニュースノートなどを通して、実際の資料やグラフを読み取り、分析させることにより、資料活用の力を身に付けさせる。

### (2) 指導面

- ① 50分の授業の見通しをもたせるために、これまでと同様黒板に「授業の流れ」を書く。
- ② 毎授業必ず「授業のめあて」を提示する。
- ③ 授業の終わりには「授業の振り返りシート」を書かせ、授業終了後に回収する。
- ④ 今何をしているのか、を明確にするため「やること」シートを掲示し、今何をするのかを明確にする。

## 3 プランの評価方法

- (1) 学期ごとに授業アンケートを実施し、変容を確認する。
- (2) 振り返りシートを活用し、定着状況や学習状況を確認する。